

小児用肺炎球菌ワクチンについて



◆対象児 深谷市にお住まいの生後2ヶ月から5歳未満（5歳の誕生日の前日まで）の乳幼児。

生後2ヶ月から開始できるワクチンです。

早めに予防接種の予定をたて、計画的に受けましょう。

※保護者が同伴することができない場合は、委任状が必要となります。

※他のワクチンとの同時接種については、早く免疫をつけたり、接種受けるための受診回数を少なくするために行われ、医師の判断と保護者の同意によって行うことができます。効果と副反応をよくご理解いただき、医師と相談した上で接種しましょう。

★小児用肺炎球菌（最大4回まで）★

肺炎球菌は、ときに細菌性髄膜炎、肺炎、副鼻腔炎、中耳炎といった病気を起こします。ワクチンの副反応としては、接種部分が赤くなったり、腫れやしこり、痛みがある他、発熱などの症状が報告されています。

| | 接種開始時期 | 回数 | 接種間隔 |
|---|---------------|----|---|
| 1 | 生後2ヶ月から7ヶ月未満 | 4回 | <p>【初回接種】 2歳までに、27日以上の間隔で3回接種 ※ただし、1歳を過ぎて2回目の接種を行った場合は、3回目の接種は行わない。 (標準的には1歳までに初回接種を終了)</p> <p>【追加接種】 初回接種終了後、60日以上の間隔をおいて、1歳を過ぎて1回接種</p> |
| 2 | 生後7ヶ月から12ヶ月未満 | 3回 | <p>【初回接種】 2歳までに、27日以上の間隔で2回接種 (標準的には生後13ヶ月までに初回接種を終了)</p> <p>【追加接種】 初回接種終了後、60日以上の間隔をおいて、1歳を過ぎて1回接種</p> |
| 3 | 生後1歳から2歳未満 | 2回 | 60日以上の間隔をおいて2回接種 |
| 4 | 生後2歳から5歳未満 | 1回 | — |

※接種開始時期により、接種回数が異なります。